

2009 年みんなによく読まれた本を紹介します

(小説・実用書)

- ・『贖罪』 湊 かなえ／著 東京創元社
- ・『1Q84』 村上 春樹／著 新潮 社
- ・『悼む人』 天童 荒太／著 文藝春秋
- ・『プリンセス・トヨトミ』 万城目 学／著 文藝春秋
- ・『法廷に吹く風』 佐木 隆三／著 弦 書 房
- ・『奇跡のリンゴ「絶対不可能」を覆した農家 木村秋則の記録』 石川 拓治／著 幻 冬 舎
- ・『終の住処』 磯崎憲一郎／著 新潮 社
- ・『納棺夫日記』 青木 新門／著 文藝春秋

(児童書・絵本)

- ・『わたしのおべんとう』『ぼくのおべんとう』 スギヤマカナヨ／作 アリス 館
- ・『つみきのいえ』 加藤久仁生／絵 白 泉 社
- ・『どうぶつどいつドーナッツ』 もとしたいすみ／作 すずき出版
- ・『ねんね』 さえぐさひろこ／文 アリス 館
- ・『ミシンのひみつ』『漢検のひみつ』学研まんがでよくわかるシリーズ
オフィス・イディオム／構成 大岩ピュン他／漫画 学 研
- ・『いいから いいから』 長谷川義史／作 絵 本 館
- ・『ぴょ〜ん』 まつおかたつひで／作・絵 ポプラ 社
- ・『こどもずかん くるまとでんしゃ』 よしだじゅんこ／絵 学 研

来月の「絵本のおはなし会」

2月も絵本の会「ゆきんこ」のみなさんによる楽しい絵本のおはなし会があります。みなさんぜひ聴きにきてください。

と き 2月6日(土) ひる2時〜 2月20日(土) ひる2時〜 ところ シルトピアカレッジ図書館(児童図書コーナー)



2010 2 February						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	*	*	*	*	*	*

● 休館日 ■ 絵本のおはなし会

油木高校

ジャーナル

Journal

産業ビジネス科 日本一に輝く! 2年 河上大樹・赤木貴政・國岡希望・横山朋子

高校生が環境保全の取り組みを競う「日本の環境を守る若武者育成塾」(アサヒビール、日本環境教育フォーラム主催)に産業ビジネス科の2年生4名が応募、中四国、九州の46校の中から論文選考などを通過した7校に選ばれました。

本校は里山環境保全の新しい試みとして、耕作放棄地に牛を放牧し、地域のブランド牛として売り出す方法を提案しました。その結果、環境対策を地域産業としてとらえた点が評価され、



國岡さん、横山さん、河上くん、赤木くん

12月20日アサヒビール本社での最終発表会で最優秀賞を獲得しました。

プロジェクト発表県大会でも最優秀賞

県内の農業系学科の高校生が学習成果を競う「プロジェクト発表県大会」が12月17日沼南高校で開かれました。本校からは3分野に出場し、耕作放棄地への牛の放牧(文化・生活分野)と野菜くずを原料とした紙作り(環境分野)で最優秀賞に輝きました。8月に行われる中国ブロック大会で全国大会出場をめざします。応援してください。



発表のようす

三和の森で学習合宿

2年生の学習合宿を12月22・23日に、行いました。会場の三和の森リゾート&カンファレンスセンターで、今年は産ビ科の生徒も加わり22名の生徒が2日間の学習に取り組みました。充実した合宿となりました。受験生としての自覚が芽生え、1年後には必ず良い結果となると期待しています。



特集 地域プロジェクトの紹介

えのの通信

お問い合わせ
産業課
☎89-3337

神石高原町は昔から名牛の産地として有名で、全国各地へ繁殖のもとになる子牛を提供しています。しかし、和牛農家の高齢化もあって現在飼養戸数101戸、飼養頭数も減少し、現在では和牛繁殖牛は約1,200頭になっています。そこで町では、平成18年から「神石高原和牛の里」再構築プロジェクトにより、「県の広島牛改良センター跡地」に繁殖団地を建設し、「和牛の里」として飼養頭数の増頭に取り組んでいます。

この和牛の里は「(農) 神石高原和牛の里」が指定管理者として管理し、繁殖牛を共同で飼育したり、草地を利用した牧草づくりをすることにより、省力的・低コストで和牛を飼うことをめざしています。また、伝統ある和牛産地を次世代へ引き継いでいくために新規就農者の受け入れも計画してい



ます。もう一つの動きとして、町内では、2法人が12頭の和牛を飼われています。放牧用の水田を集積し、和牛を畜産農家から借りてきて放牧するというケースもあります。耕作するには機械が入りにくく管理が難しい水田を、牛の力で管理して行こうとするものです。機会があれば、水田放牧を見てくださ

保健福祉センターだより

新型インフルエンザに関するお知らせ

①中学生、高校生、高齢者へのワクチン接種がはじまります。

これまでの優先接種者に加え、1月14日から「高校生」「高齢者」が加わり、全ての優先接種対象者が接種可能になりました。

接種の申し込みについては、かかりつけ医、又は県のホームページに掲載されている接種可能な医療機関にご相談ください。尚、医療機関が確保できるワクチンには限りがあるため、お待ちいただく場合がありますので、ご了承ください。

②次の方は、個人負担が免除されます。

- (1) 町民税非課税世帯の方(全額補助)
- (2) 生活保護世帯の方(全額補助)
- (3) 妊婦・幼児(1歳〜小学校就学前)・小学生・中学生(1回目のみ補助)

③受診にあたって

発熱等の症状で医療機関を受診される時は、あらかじめ医療機関に電話等で連絡し受診してください。受診の際には、マスクを着用してください。緊急の場合を除き、夜間・休日の受診は控えましょう。

*引き続き感染予防と拡大防止に努めましょう

●女性特有のがん検診クーポン券をお持ちの方へ

「無料クーポン券」と「検診手帳」を該当の方へ送付しています。まだ受診されていない方は有効期限が3月末となっていますので、ご注意ください。